

能を知れば、日本文化が見えてくる。
第38回 市民能楽講座



宝生流
能

和泉流
狂言

かよいこまち
通小町

ふなわたしむこ

舟渡 聳

仕舞
箆

えびら
高橋 亘

まろおぬ
巻絹

今井 泰行

シテ 武田 孝史
ワキ 大日方 寛

シテ 高澤 祐介
アド 三宅 近成
前田 晃一

2019年 **12月1日(日)** 14時開演 [開場13時]
 日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター) シアターホール

全席指定 | 7月26日(金) チケット発売

一階席 前売 3,000円 / 二階席 前売 2,500円 当日 各500円増

チケット取り扱い

【仙台市市民文化事業団】 ※両ホール共に、休館日は取り扱いません

●日立システムズホール仙台(1階事務室) 受付時間> 9:30~19:30 電話予約> 022-727-1875 (仙台市市民文化事業団総務課企画調整係)

●仙台銀行ホール イズミティ21(1階事務室) 受付時間> 9:30~19:30

【プレイガイド】 ●仙台三越 ●藤崎

【コンビニ/Web】 ●ローソンチケット [Lコード:22721] 窓口> ローソン、ミニストップ 電話予約> 0570-084-002 (自動音声24時間) Web> <https://l-tike.com/>

●チケットぴあ [Pコード:493-751] 窓口> 藤崎・ハ文字屋書店 泉店ほか 全国のチケットぴあ店舗、セブン-イレブン

電話予約> 0570-02-9999 (自動音声24時間) Web> <https://t.pia.jp/>

●イープラス 窓口> ファミリーマート Web> <https://eplus.jp/>

託児対応 要事前申込

11月20日(水)までに
 下記問い合わせ先まで
 お申込みください。

お問い合わせ — せんだい演劇工房10-BOX tel.022-782-7510 <http://www.gekito.jp/>

主催 / 仙台市能楽振興協会・仙台市・公益財団法人 仙台市市民文化事業団

番組組

令和元年十二月一日 午後二時開演

解説 水上 優

仕舞

巻 箱 絹

高橋 亘
今井 泰行

地謡
田崎 大友
和久 莊太郎
今井 基

狂言 舟渡 智

高澤 祐介

三宅 近成
前田 晃一

後見 金田 弘明

休憩 十五分

能 通小町

大鼓 國川 信吾
小鼓 幸 小野寺 竜一

ツレ 小倉 伸二郎
シテ 武田 孝史

後見 大友 和久 莊太郎 順

地謡 今井 基
金崎 良充 高橋 亘
水 上 優

終了予定 午後四時半頃

作品介绍

通小町

洛北(京都)八瀬の里で夏の仏道修行を行なっている僧のもとへ、毎日木の実や薪を持つてくる女があります。今日もまた訪れた女は木の実つくしを語り、僧に素性を問われると、自分は市原野に住む者と答え、小野小町の「秋風の吹くにつけても」の歌の一部を口ずさみ、かき消すように失せてしまいます。その言葉つきから小町の幽霊と察した僧は市原野に行き、小町の亡き跡を引います。すると薄の中から小町の亡霊が現れます。そして僧に授戒を請いますが、後から現れた深草の少将が小町の成仏をさまたげるのです。僧が懺悔のために百夜通いの様を見せるように説くと、少将は請われるままに雨の夜も雪の夜も小町を慕って通いながら、九十九夜目、恋の成就する喜びの絶頂で死した昔語りを狂おしく再現して見せ、やがて小町も少将も成仏していきます。

舟渡 智

結婚後、初めて舅に挨拶をする「智入り」のため、舅への土産に酒と肴を携えて、智は舟に乗り込みます。すると酒好きの船頭は早速酒樽に目をつけ、飲ませなければ舟を揺らすなどして智を脅して酒をせがむので、仕方なく酒を飲ませます。散々な目に遭いようやく舟を降りた智が、舅の家に行くと……



武田 孝史
たけた たかし



高橋 亘
たかはし わたる



高澤 祐介
たかさわ ゆうすけ



今井 泰行
いまい やすゆき

昭和29年生まれ。シテ方宝生流武田喜永の二男。17代宗家宝生九郎、18代宗家宝生英雄に師事。昭和48年、神師曾我にて初シテを勤め、これまでに「道成寺」「石橋」「乱」「翁」「望月」「開田川」などの大曲を披露。重要無形文化財総合指定保持者、公益社団法人宝生会常務理事、一般社団法人日本能楽会理事、同門会「喜宝会」を主宰する。

昭和42年生まれ。18代宗家宝生英雄、19代宗家宝生英雄、辰巳孝、佐野勲に師事。昭和49年、鞍馬天狗「花見」初舞台。平成4年、「小袖曾我」で初シテを勤め、これまでに「石橋」「道成寺」「乱」「翁」を披露。重要無形文化財総合指定保持者。現在は自身の同門会「喜寶会」を主宰する。他、東京大阪を中心に舞台活動に励んでいる。

昭和47年生。三宅右近に師事。昭和62年、舞で初舞台。平成10年「三番叟」、平成12年「釣狐」、平成14年「金剛」、平成28年「花子」を披露。狂言会「祐の会」を主催。能楽協会および日本能楽会会員。重要無形文化財総合指定保持者。

昭和31年生まれ。シテ方宝生流今井泰明の長男。18代宗家宝生英雄に師事。昭和37年、鞍馬天狗「花見」初舞台。昭和50年「神師曾我」で初シテを勤め、これまでに「石橋」「道成寺」「乱」「翁」を披露。重要無形文化財総合指定保持者。自身の同門会「吟宝会」を主宰する。

第38回市民能楽講座

【公演日】2019年 12月1日(日) 14時開演(開場13時)

【会場】日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)シアターホール 仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目27-5 [地下鉄南北線「旭ヶ丘」駅下車徒歩3分]

主催 / 仙台市能楽振興協会・仙台市・公益財団法人 仙台市市民文化事業団